

事業者評価

(数字は%です)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	20	60	20		スペースが狭く、他の療育と重なり制約される場合もあるので、部屋の利用を工夫していく。
	2	職員の配置数は適切であるか		80	20		定員に対して適切ではあるが、利用を希望する児童(幼児)が増えているため、職員数の見直しを検討している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100				
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	60	40			
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	60	40			
関係機関や保護者との連携	6	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	80	20			
	7	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	60	40			
	8	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100				
	9	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60	40			
	10	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100				
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80	20			
	12	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して支援を行っているか	80	20			
適切な支援の提供	13	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	80	20			
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100				
	15	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100				

適切な支援の提供	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60	40			
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80	20			
	20	個別支援計画の見直しを行っているか	100				
	21	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	80	20			
保護者への説明責任等	22	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100				
	23	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100				
	24	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合迅速かつ適切に対応しているか	80	20			マニュアルにのっとり、対応に努めている。
	25	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100				
	26	個人情報に十分注意しているか	100				
	27	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80	20			忙しく時間の取れない保護者にも情報を伝えていけるように工夫する。
	28	地域に開かれた事業運営を図っているか	20	80			開かれてはいるものの周知はされていないので周知に努める。
非常時等の対応	29	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	40	60			
	30	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	60	40			火事に対する避難訓練しか行っていないので、今後地震に対する避難訓練も計画していく。
	31	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		100			虐待の報告はないが、今後もマニュアルの確認を職員間で行っていく。
	32	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80	20			
	33	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80	20			
	34	ヒヤリハット事例を事業所内で共有しているか。		100			